社会医療法人みゆき会　みゆき会病院

地域医療連携室だより

みゆき会病院　地域医療連携室　　TEL023-672-8282 / FAX023-673-2561(直通)　　第 17 号
2024 年　7 月発行

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、日頃より当院の運営に御理解・御協力を賜り感謝申し上げます。今回は、３月に新設された「入退院支援室」のご紹介と、転院紹介件数のご報告となっております。

＜入退院支援室の開設について＞

看護部 副部長
入退院支援室 室長　山 賀 洋 美

日頃より、みゆき会病院地域医療連携室の運営に関し、ご協力とご支援をいただき心より感謝申し上げます。当院の地域医療連携室は、平成１５年に開設され今年で２２年目を迎えました。

これまで、医療ソーシャルワーカーを中心として、刻々と変化する医療情勢に対応しながら、患者・家族の思いを大切にした関わりを行ってきました。本年３月、新たに入退院支援室を開設し、これまで地域医療連携室が行ってきた関連医療機関との前方連携に加え、４月からは看護師４名体制で入院時支援と病床コントロールに関する業務を行っています。

入院時支援では、患者様の入院生活に関する不安やご希望を伺いながら、身体的な状況や生活背景などをお聞きします。そこで把握した情報は、カンファレンスの場を通じて医療ソーシャルワーカー・病棟看護師・管理栄養士・薬剤師などの多職種で共有し、入院前から退院後の生活を見据えて、各種サービスの利用などについても入院早期から検討しています。また、患者様が安心して入院治療を受けられるように、入院目的や患者様のニーズに合わせた説明を心がけております。一人一人の患者様に充分な情報提供ができるよう、入院時支援の外来予約枠を新たに設け、落ち着いた環境で対応できる体制を整えました。

病床コントロールにおいては、患者様の治療経過や方向性を考慮し、限りある病床を有効に活用することで、医療を必要とする方に適切な病床を提供できるよう努めております。

地域包括ケアシステムの更なる深化・推進が求められる中で、地域医療連携室が果たす役割はこれまで以上に重要なものになっていくと考えられます。みゆき会病院では、医療福祉相談課、入退院支援室、地域医療連携室が密接な連携を保ちながら一体となって活動し、各医療機関及び地域で開業されている医院やクリニックとの連携を図りながら、患者様が住み慣れた地域で安心して医療を受けられ、治療後はスムーズに元の生活に戻れるようにするための「かけはし」としての役割を果たしていきたいと考えております。今後とも引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

入退院支援室 新人スタッフのご紹介

主任看護師 二瓶美佐子

３月より配属になりました。急性期治療を終え「元の生活や地域に戻りたい。」という患者様の願いや、当院で「専門的な治療を受けたい。」と希望される患者様の思いを叶えられるよう、多職種と連携し、適切な環境で迎えるための転院・入院調整を行っています。顔の見えない患者様の状態を、紹介状や電話のやり取りで把握することは大変難しいことですが、様々な知識を身につけ、当院での医療サービスを安心して受けていただけるよう努めたいと思います。

看護師　島貫希望

４月より入退院支援室に配属となりました。主に前方支援の転院調整に携わっております。患者様が安心してリハビリや療養を継続できるよう、医師や他職種間と情報共有し、スムーズな転院調整が行えるよう尽力して参ります。

看護師　須貝淳子

４月より異動になり、主に入院時支援を担当しています。入院の決まった患者様の基本情報や生活背景をうかがい、入院前から多職種での情報を共有し、患者様に合った入院治療や看護が提供できるよう支援しています。無事に退院できるよう努めていきますのでよろしくお願いいたします。

医療福祉相談課 新人スタッフのご紹介

医療ソーシャルワーカー　金沢旬一

今年の２月より、医療福祉相談員として勤務させていただいております。今回初めての、医療分野での相談業務となります。疾病という、人生においての大きな出来事のなか、これからの生活を考える一助となることができればと思っています。よろしくお願いいたします。

「令和５年度 紹介患者数報告」

令和５年度のご紹介件数をご報告させていただきます。ご紹介いただいた患者様は、早期に院内で協議しスムーズにお受入ができるよう対応させていただきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

R5年度病院・施設別紹介患者数

病院・施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計紹介数
山形大学医学部付属病院	12	10	4	10	9	5	7	12	8	8	6	10	101
山形市立病院済生館	11	2	5	3	6	5	8	7	11	9	12	7	86
山形県立中央病院	1	2	3	1	0	0	3	2	1	4	2	1	20
山形済生病院	2	2	2	0	0	0	0	1	1	2	2	0	12
東北中央病院	1	0	3	0	0	2	2	3	3	0	2	1	17
篠田総合病院	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
真室川病院	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
至誠堂総合病院	3	2	3	1	0	1	0	0	0	2	0	0	12
新庄病院	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	4
小白川至誠堂病院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
山形徳洲会病院	1	0	0	2	0	0	0	0	1	2	0	1	7
福島総合病院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
置賜総合病院	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3
吉岡病院	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
矢吹病院	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
米沢市立病院	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
舟山病院	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
北村山公立病院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
みずほの里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
訪問診療クリニックやまがた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
東北薬科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計紹介件数	32	19	20	21	16	15	22	29	26	30	26	22	278

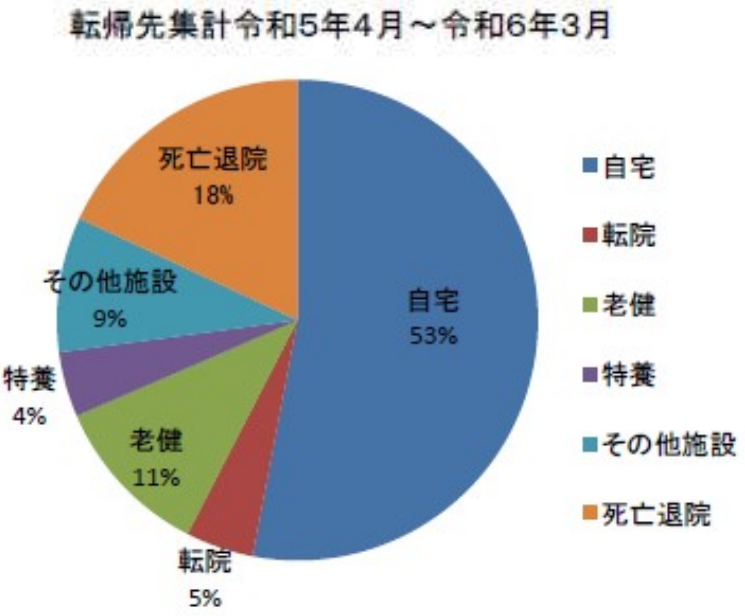
「医療福祉相談課介入事例」の転帰先について

令和５年４月～令和６年３月までにMSWが介入した患者様の転帰先の集計データです。令和４年度と比較して、転帰先項目ごとの割合の大きな変化はありませんでした。

施設入所については、上山市内はもとより山形市内の施設への入所相談を行う事も増えてきております。院内では多職種による退院支援を行っておりますが、最近はせん妄等でやむを得ずセンサー類を必要とする患者様が増えており、自宅療養や施設入所が困難になる事例も多い為、~~院内では~~センサー類解除に向けて多職種でのカンファレンスや様々な取り組みを行っております。

今後も地域の皆様、関係機関の皆様とともに協働・連携を図るよう努めてまいります。

~~どうぞよろしくお願いいたします。~~



外来予約及び転院紹介について

整形外科の手術希望での外来受診予約
もこちらをご利用ください。

●外来予約

医事課へ電話かFAXでご紹介ください。ご紹介いただいた患者様は、お待たせすることなく診療科へご案内いたします。

外来予約申込書は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023−672−8282　FAX:023−673−1523
https://www.miyuki.or.jp/hp/institutions-hp/214

●転院予約

急性期治療後のリハビリや療養目的等の患者様のご紹介は、入退院支援室までご連絡ください。

転院依頼票は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023−672−8282　FAX:023−673−2561
https://www.miyuki.or.jp/hp/institutions-hp/136

地域医療連携室のご紹介

当院地域医療連携室は、医事課職員１名、看護師４名、医療ソーシャルワーカー５名で担当しております。入退院支援室と医療福祉相談室のスタッフが同室で業務を行っており、細やかな情報共有が可能となり部署内の連携を図りながら多職種協働で業務展開しております。
◆主な業務内容：病診連携による外来予約、病病連携による転院相談・調整及び退院調整

外来受診のサポートや自宅・施設へ安心して退院していただけるよう関係機関との連携を図ってまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

＜地域医療連携室スタッフ＞
- 医　事　川村こゆき
- 看護師　山賀洋美、二瓶美佐子
  島貫希望、須貝淳子
- 医療ソーシャルワーカー
  赤城教之、花澤辰之、金沢旬一
  芦野世莉佳、長谷部久美